

会 議 録

会議名	令和5年度 第3回 大野北地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 大野北まちづくりセンター 電話 042-861-4512		
開催日時	令和5年9月28日(木) 18時30分～20時00分		
開催場所	大野北公民館 大会議室		
出席者	委員	23人 (別紙のとおり)	
	その他	1人 公民館長代理	
	事務局	2人 まちづくりセンター所長 他1人	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
	傍聴者数	3人	
公開不可・一部公開不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) まちづくりを考える懇談会について</p> <p style="padding-left: 2em;">ア. 次第・役割分担について</p> <p style="padding-left: 2em;">イ. テーマシートについて</p> <p style="padding-left: 2em;">ウ. 質疑等について</p> <p>3 出席委員からの情報提供</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 次回日程(まちづくりを考える懇談会)について</p>		

審 議 経 過

1 あいさつ

山口会長よりあいさつ（以後進行は山口会長）

2 議 題

(1) まちづくりを考える懇談会について

ア. 次第・役割分担について

- ・事務局から懇談会の次第、役割分担（案）を提案し委員から了承された。

イ. テーマシートについて

・事務局から懇談会に係る「地域の未来を語ろう with 市長」テーマについて提案し委員から了承された。

①テーマ：公共施設の再整備と淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて

②テーマ：高齢者のごみ出し支援について

ウ. 質疑等について

- ・主な委員の意見

○コミュニティ室の位置づけは地域の会議等、様々な形で利用が出来るので非常に使い勝手の良いイメージがあり、他の公民館では別棟として管理され地域に根付いているところもある。今後の複合施設の建設にあたり、設置場所は複合施設内に設置するのか、もしくは別棟として管理されるのか、どのような位置づけでコミュニティ室を設置するのか確認したい。大野北地区での要望は当然であるが使い勝手の良いコミュニティ室の設置をお願いしたい。

○複合施設の運用イメージは365日開場しており、例えば、入口に受付があって警備員等が常駐しており、各担当の窓口は曜日や時間帯によって開設時間を設定して、セクションごとに休館日を設ける運用をイメージしている。今後は複合施設建設にあたり、運用等を詳細に検討していく必要がある。

○他市では例えば公園の廃止の過程で子どもの意見が反映されることなく決定しているという事例がある。この淵野辺駅南口のまちづくりにおいては、引続き今後も継続的に出前事業やパブリックコメント等による子どもたちの意見を聴取し尊重しながら進めてほしい。

○現在の淵野辺駅南口自転車駐車場において、特に朝夕のラッシュ時は自転車利用者の信号無視など事故に繋がりがねない利用のマナーの悪さが懸念される。今後の南口のまちづくりにおいて、自転車駐車場は公園内に建設し、駅周辺の道路事情を改善す

るようなまちづくりを検討することも視野に入れていただきたい。

○公園内の野球場跡地について、防災公園をつくるのはどうだろうか。本市においては防災公園がないため、淵野辺の土地柄、過去は沼地であったため地震による液状化等の発生や今後の大規模災害への備えとして多くの市民が避難できました、安全場所を確保する必要があることから検討してほしい。

○高齢者のごみ出し支援について、過去においてはゴミの担当部局にごみ出し支援の登録をすれば戸別に回収していたと記憶しているが、いつのまにか終了しているので再開をお願いしたい。

○今後の大野北地区まちづくり会議の開催時間帯の変更は可能なのか。実は夜遅くまでかかると帰り道が暗く危ないことが危惧されるので昼間の時間帯や土日の開催等を検討してほしい。

→まちづくり会議の委員の皆さんは様々な団体に属しており、平日の日中はお仕事をされている方が多いので日中や土日祝の休日開催は難しいと思われる。なるべく会議を早めに終わらせることや所属団体の他の方で代わりに参加が可能な方に出席いただければと思う。

○本日、まちづくりを考える懇談会に向けて様々な質疑・意見が出たが当日はスムーズな懇談会の進行や責任ある回答が期待できると考えることから質問したい事項は事前に役員会にて精査する。また、事前に提出がなくても当日の質問は可能であるが、時間の関係もあることから必ず質問できるとは限らないことを説明した。

3 出席委員からの情報提供

- ・手作りマルシェフェスティバル開催（10月22日（日）10：00～16：00）の案内があった。
- ・消防団から、さがみはら市操法大会が淵野辺公園にて10月1日（日）開催及び消防団員入団キャンペーンの案内があった。
- ・国際交流ラウンジから10月1日（日）大野北公民館にて国際交流フェスティバル開催の案内があった。
- ・交通事故発生率が相模原警察所管は県内ワースト2位である。今後は特に自転車の取り締まりも強化されるのでご留意いただきたい。

4 その他

（1）次回日程について（まちづくりを考える懇談会）

今回は、令和5年10月31日（火）午後6時から開催予定（まちづくりを考える懇談会）と事務局から報告。

5 閉会

小川副会長が閉会

以上

令和5年度 大野北地区まちづくり会議委員出席者

No.	氏名	所属団体等の名称	出欠席
1	山口 信郎	大野北地区自治会連合会	出
		大野北地区社会福祉協議会	
2	小川 紳夫	大野北公民館	出
3	小野澤 行雄	大野北地区民生委員児童委員協議会	出
4	林 知治	大野北地区自治会連合会	出
5	岡本 誠	大野北地区自治会連合会	出
6	望月 規男	大野北地区社会福祉協議会	出
7	田加井 政勇	交通安全協会	出
8	佐藤 信夫	大野北地区老人クラブ連合会	代出
9	安藤 貴光	相模原市消防団中央方面隊第三分団	出
10	柿山 清美	さがみはら国際交流ラウンジ	出
11	小方 明	大野北青少年健全育成協議会	出
12	高橋 美保	青少年指導委員大野北地区協議会	出
13	岡本 裕子	スポーツ推進委員大野北地区協議会	出
14	二宮 昭夫	小学校	出
15	小林 知昭	中学校	出
16	今西 克弥	小・中学校PTA	出
17	野中 伸也	青山学院大学	欠
18	山岸 優之	桜美林学園	欠
19	白石 一郎	麻布大学	出
20	宮津 敏信	ボランティアグループ	出
21	伊藤 憲秀	大野北第1地域包括支援センター	出
22	加瀬 剛広	大野北第2地域包括支援センター	出
23	森光 雄一郎	にこにこ星ふちのべ商店会	出
24	櫻内 康裕	淵野辺駅南口商栄会	出
25	座間 均	相模原市農業協同組合淵野辺支店	出

令和5年度 第3回 大野北地区まちづくり会議

日 時 令和5年9月28日(木)
午後6時30分から
場 所 大野北公民館 大会議室

次 第

1 あいさつ

2 議 題

(1) まちづくりを考える懇談会について

ア. 次第・役割分担について . . . 資料1-1・2

イ. テーマシートについて . . . 資料2

ウ. 質疑等について . . . 資料3

3 出席委員からの情報提供

4 その他

(1) 次回日程(まちづくりを考える懇談会)について

日 時 令和5年10月31日(火) 午後6時から
場 所 大野北公民館 大会議室

以 上

令和5年度 大野北地区まちづくりを考える懇談会 次第
(役割分担入)

と き 令和5年10月31日(火)
午後6時から

ところ 大野北公民館大会議室

司 会 (小野澤副会長)

1 開 会 司会 (小野澤副会長)

2 出席者紹介

委員 自己紹介

市出席者 司会紹介

3 大野北地区まちづくり会議会長あいさつ 山口会長

4 市長あいさつ 本村市長

5 懇 談 懇談進行 (山口会長)

テーマ① 公共施設の再整備と淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて
. テーマ説明 (小川副会長)

テーマ② 高齢者のゴミ出し支援について
. テーマ説明 (林幹事)

感想・まとめ (地域) 山口会長

感想・市の取り組み (市) 本村市長

6 閉 会 司会 (小野澤副会長)

令和5年度 大野北地区まちづくりを考える懇談会

役割分担

日時 令和5年10月31日（火）
午後6時から
場所 大野北公民館大会議室

役割等		本年度	令和4年度
司会		○ 小野澤副会長	脇山副会長
委員紹介		自己紹介	自己紹介
市出席者紹介		○ 小野澤副会長（司会）	脇山副会長（司会）
会長あいさつ		山口会長	山口会長
市代表あいさつ		市長	市長
懇談進行		山口会長	山口会長
テーマ説明	①テーマ 南口まちづくり	○ 小川副会長	小川副会長
	②テーマ ごみ出し支援	○ 林幹事	
懇談会の感想・まとめ		山口会長	山口会長
懇談会の感想・市の取組み		市長	市長

※ ○印を選任、無印は指定

大野北地区まちづくりを考える懇談会 「地域の未来を語ろう with 市長」テーマ

■地区のまちづくりに関して、地区でテーマを設定する(二つ以内)。

- ① 現在、地区で重点的に取り組んでいるもの。
② 今後、地区で取り組んでいく必要があるもの。

■①テーマの概要・内容

概 要	公共施設の再整備と淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて
内 容	<p>大野北地区まちづくり会議では「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」での検討経過について、市の関係部署からの説明を受け、市に対して、意見や要望を行ってきた。その意見等も踏まえ、昨年度末に「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりビジョン～鹿沼公園・公共施設再整備に向けて～」(以下「ビジョン」という。)が策定されたと認識している。今後は、新たなステージとしてビジョンに基づき複合施設の建設位置、諸室の配置やレイアウト及びスケジュールなど、更に具体的な内容を定めるプランを策定することと思われるが、引続き地域の意見を反映して進めていただきたい。</p> <p>そこで、まず大野北地区まちづくり会議やまちづくりを考える懇談会において市に対して行う意見や要望が、今後、どのような形で新たなプランに反映されるのかを確認する意味合いから、昨年度に引き続き懇談会のテーマを「公共施設の再整備と淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて」とした。市としての検討状況と進捗状況について、所管部署からの説明を求め、今後、策定される複合施設の具体的なプランについても伺いたい。今後、地域の意見をフィードバックできるようにするために懇談したい。</p>
担当部署	都市計画課・生涯学習課・公園課

■上記テーマに関する地区の取組状況等

取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度に「大野北地区まちづくり会議報告書」において公共施設の複合化を提言した。 ・平成30年度、令和元年度・2年度の「大野北地区まちづくりを考える懇談会」で公共施設の再整備と老朽化対策をテーマとしている。 ・令和3年度の第7回まちづくり会議において、「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」での進捗状況の報告を受け、世代間交流の実現に向けた意見や、基本計画の策定にあたっては、まちづくり会議の要望を反映して欲しい旨を伝えた。 ・令和4年度の第2回まちづくり会議において、再度「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」の、その後の進捗状況の報告を受け、前回同様に意見、要望を伝えた。 ・令和5年度の第2回まちづくり会議において、現在の淵野辺駅南口周辺のまちづくりの進捗状況について、3月末に策定されたビジョンを基に報告を受けたため、今後はどのような形で地域の意見を反映していくのか意見、要望を伝えた。
------	--

■②テーマの概要・内容

概 要	高齢者のごみ出し支援について
内 容	<p>ゴミの排出は曜日、時間、仕分け、集積場所の指定などルールが細分化され、高齢者のごみ出し支援については多大な労力が必要となるが、将来的にも支援ニーズが増大することが予想され、支援する側を悩ませている問題がある。一般的な庭の草むしりや話し相手（傾聴）、電球の取り換えなどは既存のボランティア体制で対応可能であるが、高齢者のごみ出し支援は、ご近所の親しい間柄でなければ、継続的な実施が困難であると思われる。そこで、一つの解決策として、ごみの戸別収集が効果的であり、令和4年度市自治会連合会政策要望の「高齢者のごみ出しに対応した有料戸別収集」について、市に対して検討要望を行ったが、現状制度を維持しながら検討するとの回答に留まった。改めて現状を把握していただき、再考をお願いしたい。また、一部の地方自治体では高齢者のごみ出し支援を廃棄物部及び福祉部の連携により支援制度を確立している状況のようであり、市への導入を検討していただくために懇談したい。</p>
担当部署	地域包括ケア推進課 高齢・障害者支援課 廃棄物政策課

■上記テーマに関する地区の取組状況等

取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・大野北地区においては、介護保険の家事援助の一環としてホームヘルパーがごみ出し支援に対応しているが人的資源が少なく本来、支援を必要としている方への対応が出来ていない現状がある。 ・令和4年11月に他地区のボランティアセンターへの視察を行い高齢者のごみ出しの具体的な支援策を検討している。
------	--

■地域トピックス（既存の関連資料等がある場合にはご恵与ください。）

<p>地区の課題（テーマ以外にある場合）、アピールしたい点、工夫している点、良いところ、現在取り組んでいる活動など、市長があいさつで触れるべきこと、または触れてもらいたいこと。</p>
<p>大野北地区においては地域の安全な暮らしを守るため、青色防犯パトロールカーを独自に導入し、月に8～10回積極的に地区内を定期的にパトロールして安全で安心して暮らせるまちづくりを推進している。なお、SDGsにも力をいれており、目標①貧困をなくそう、目標③あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する事を課題とし、その解決方法として、こども食堂や百歳体操を実施している。また、令和5年度からは地域の活性化や更なる地域住民の相互の親睦を図るために、自治会、商店会、諸団体大学を含めた、地域の一大イベントのまつりである大野北銀河まつりにおいて、更なる住民相互の親睦や郷土愛の醸成を図りながら老若男女が力を合わせて次世代へ繋がるまつりとなることを目的に大野北ふるさとまつりを同時開催し大勢の方にご来場いただき、大変な盛り上がりを見せた。</p> <p>大野北地区においては、既存の各種事業の良いところを残しながら、新しい世代へ受け継ぎやすさを模索し、それを実践している。</p>

令和5年度 大野北地区まちづくりを考える懇談会 質問シート

質問者	
項目	
要旨	
背景	
備考	

10月11日（水）までに、事務局（まちづくりセンター）にご提出ください。

令和5年度 大野北地区まちづくりを考える懇談会 質問シート

(記入例)

質問者	○ ○ ○ ○ (委員名)
項目	民間活力の導入について
要 旨	<p>公共施設の整備を行うにあたり、淵野辺駅南口周辺のまちづくりにおいては、民間企業の事業機会の創出や投資の喚起による地域活性化を実現するために多様なPPP/PFI手法の導入を検討していると承知している。本事業においては現時点にて、民間活力参入の割合は事業全体の内どれくらいを想定しているのか、また、市が直営で行う施設があるのか。</p>
背 景	<p>近年、多くの他市町村において、少子高齢化を迎えるにあたり公共施設の持続可能な維持管理等に向けて再編・再整備等を行うことが主流であり、民間活力の導入により公共施設の垣根を超えた地域の特性に見合った施設が作られているため。</p>
備 考	